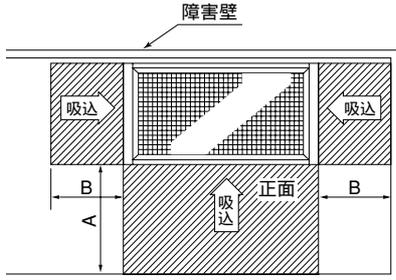


6.6.10 据付関連事項

(1) 据付スペース

ユニットの周囲には空気の吸込みと日常の保守点検のために下記のスペースを設けてください。騒音防止のためにしゃ音壁を設ける場合もこのスペースを確保してください。

・QA87H～207H

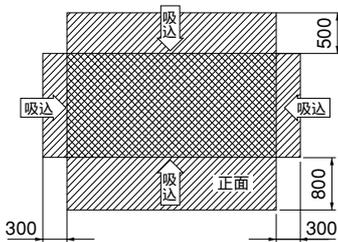


寸法表

	QA 87H	QA 107H	QA 157H	QA 207H
A	1200	1900	1500	
B	300(600)*		500(1000)*	

* () 内寸法は側面の一方を障害壁に密着させた場合を示します。

・QA108H～208H



備考 (7形・8形共通)

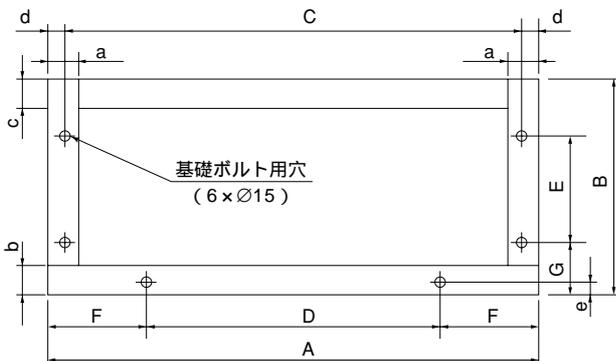
- 障害壁の高さはユニット上面以下としてください。
周囲がユニット上面より高い障害壁に囲まれている場合は、適切な箇所に通気口を設け有効開口面積をユニットの吸込口面積以上にしてください。(全形式)
- 上部空間はファンガード上面から1.5m以上が必要です。
1.5m未満となる場合は、吹出空気のショートサイクルを防止するため、吹出ダクトを設けてください。[吹出ダクトは抵抗が10Pa(1mmAq)以下のこと](全形式)

(2) 据付時の注意点

- アンカーボルトでユニットを固定してください。
- 降雪地に据付ける場合はユニットが雪に埋まらないよう積雪量以上の高さの架台を設けてください。また送風機に降雪しないよう雪除けを取付けてください。その場合防雪フードの抵抗は10Pa(1mmAq)以下とし吹出口を季節風を受けない方向としてください。

(3) 基礎

・QA87H～207H



注(1) 本図はユニット底面と基礎との当り面を示します。

備考 基礎ボルトは4本以上使用してください。(基礎ボルトは付属しません)

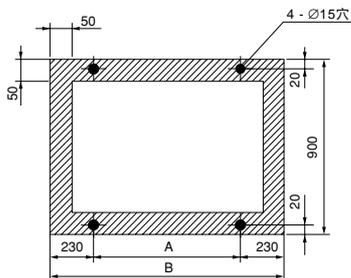
基礎ボルト寸法

QA87H、107H	M8以上
QA157H、207H	M10以上

寸法表

形式	記号	A	B	C	D	E	F	G	a	b	c	d	e
QA87H		1290	860	1260	830	520	230	190	40			15	
QA107H		1200	1100	1170	740	660	230	240	40			15	
QA157H		1648	1198	1618	1200	880	224	159	45	60	45	15	20
QA207H		2198	1198	2168	1600	880	299	159	45	60	45	15	20

・QA108H～208H



寸法表

形式	記号	
	A	B
QA108H	940	1400
QA158H	1640	2100
QA208H	2340	2800

備考 基礎ボルトはM10、4本以上使用してください。(基礎ボルトは付属しません。)

注(1) 本図はユニット底面と基礎との当たり面を示します。

(4) 防振対策

- (a) 会議室、個室など特に騒音、振動を嫌う場所の近くにユニットを設置するのはできるだけ避けてください。
- (b) 防振対策にはユニット本体だけでなくポンプ、温水配管を含めた総合的なきめ細かい配慮が必要です。
- (c) ユニットの必ず梁の上に据え付けてください。床が弱い場合は梁から梁にチャンネルを渡し、コンクリート基礎で補強し床の強度（剛性、固有振動数）を高めてください。
- (d) ユニットの固有振動数が床の固有振動数より十分低くなるように防振装置を選定してください。特に屋上の、床面の固有振動数が低い場合防振ゴムでは不十分で防振バネを使用しなければならないこともあります。
- (e) 防振バネを使用する場合は適当なストッパーを取り付けてユニットの変位が過大にならないようにしてください。防振パッドについても同様運転中の振動によりユニットが移動しないよう基礎ボルトまたはストッパーを設けてください。
- (f) 防振装置はユニットの重心に対して対称に配置し、均等に荷量がかかるようにしてください。

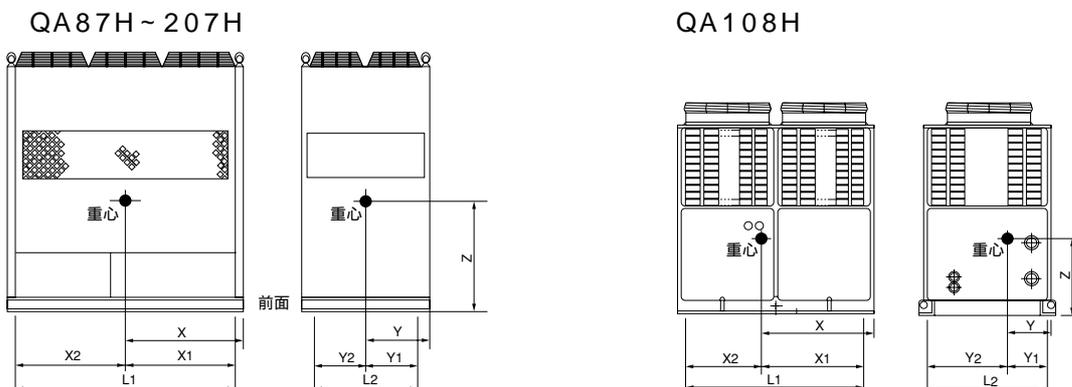
(5) 防振設計用参考資料

(a) 耐震データ

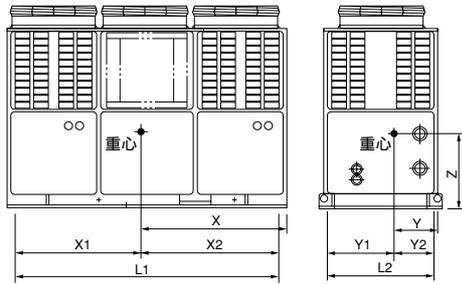
形式	項目	製品外形寸法 幅×奥行×高さ (mm)	製品質量 (kg)	重心位置 (mm) ⁽¹⁾								
				幅方向				奥行方向				高さ
				X	X ₁	X ₂	L ₁	Y	Y ₁	Y ₂	L ₂	
QA87H	1290 × 860 × 1700	364	550	535	725	1260	440	290	230	520	700	
QA107H	1200 × 1100 × 1700	419	510	495	675	1170	540	340	320	660	690	
QA157H	1650 × 1200 × 1740	753	790	774	844	1618	620	460	420	880	660	
QA207H	2200 × 1200 × 1740	927	1020	1004	1164	2168	570	410	470	880	690	
QA108H	1400 × 900 × 1547	368	790	560	380	940	490	470	390	860	530	
QA158H	2100 × 900 × 1547	577	1090	860	780	1640	490	470	390	860	530	
QA208H	2800 × 900 × 1547	736	1510	1280	1060	2340	490	470	390	860	530	

注(1) L₁ (X₁, X₂), L₂ (Y₁, Y₂) 寸法は据付ボルトの位置を示します。

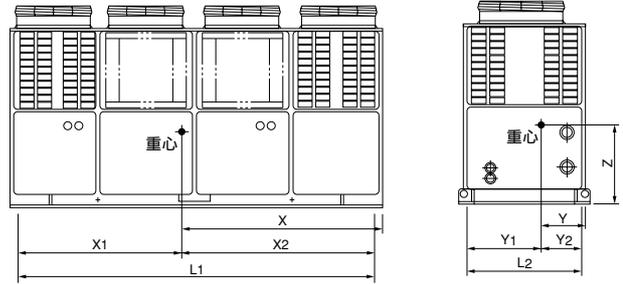
・重心位置



QA158H



QA208H



(b)防振データ

(50 / 60Hz)

形 式	項 目	圧縮機回転数 (rpm)
QA87H		2900/3500
QA107H		
QA157H		
QA207H		
QA108H		
QA158H		
QA208H		

6.6.11 仕様変更受注範囲一覧

形式	項目	進相コンデンサ取付	異電圧用	塗装色変更	塩害対策	建設省仕様
全機種						

注(1) この表は特殊仕様として部分改修を要する際の受注範囲を示します。(: 受注可)

備考 改修については各地区の三菱重工販売(株)にご相談ください。